

独立行政法人情報処理推進機構契約監視委員会第18回会合 議事概要

1. 日時

平成30年12月4日(火) 10:00~12:00

2. 場所

独立行政法人情報処理推進機構 15階委員会室3

3. 出席者

櫻井委員長、渋谷委員、藤野委員、竹田委員、宮地委員

4. 主な議事

(1) 審議概要について

(2) 平成30年度上半期分の契約状況について

(3) 個別案件審議について

(4) その他

- ・労働者派遣契約に係る会計検査院決算検査報告について
- ・政府調達を導入について

5. 概要

(1) 審議概要について

事務局から本委員会の審議事項について説明した。

(2) 平成30年度上半期分の契約状況について

事務局から当該年度における契約状況について説明し、了承された。

- ① 一者応札・一者応募となった契約：一般競争入札：6件、企画競争：0件、事前確認公募：31件
- ② 競争性のない随意契約（特命随意契約）：46件

(3) 個別案件審議について

今回の契約監視委員会で審議対象となった案件については、一者応札となった契約案件及び新規の特命随意契約案件について個別に点検を行った結果、いずれも問題ないものと確認された。

<主な意見等>

- 一般競争入札については、資料の不備などで受付できなかった方もいるようだが、入札が初めてという方もいるので、入札説明会等で提出書類や提出方法について理解が進むよう説明されたい。
- 市場化テストの対象となっている案件の進捗状況について、問題なく進捗していることを理解した。引き続き慎重に取り組んでほしい。
- 随意契約のうち2件について、機構の要求を満たすサービスを提供できるベンダー等がいなかったため、随意契約にならざるを得なかったことを理解した。
- 政府調達の導入などで、今まで以上に準備期間を確保する必要があり、機構としても大変なことであるが、できるだけ多くの方に入札して頂けるよう、入札期間を確保するなど工夫してほしい。

(4)その他

本委員会に係る議事概要の公表について説明し、了承された。

以上